



多職種合同研修 TeamSTEPS～チーム医療推進に向けて～

平成27年8月28日に第1回多職種合同 TeamSTEPS 研修(キャリア対象)が開催されました。「職種間連携の必要性を理解し、部署のリーダーとしてチーム医療を推進できる」を目的に、診療科の医長・リスクマネージャー、看護師長・副看護師長、事務部課長・課長補佐のキャリア職員総勢110名が参加しました。アイスブレイクの指相撲から始まり、ビデオを見ながら、人間は間違えるということを体験を通し再確認しました。片手(利き手以外)および無言でのルールで、チームで鎖を作成する「チームの鎖」では、さすがキャリア組と思わせる工夫も見られ、チームワークを発揮していました(写真)。研修後半は、チーム医療のビデオを見て、チームとしてのよりよいパフォーマンスと患者安全を高めるためのツールと戦略(リーダーシップ・状況モニター・相互支援・コミュニケーション)についてディスカッションしました。「多くの職種が参加することでコミュニケーション、チーム医療の向上につながると思う」「チーム医療の基本を楽しく学べた」「病棟単位での研修はハードルが高いので定期的な開催を望む」「研修は面白いが、実践の場



でどのような活かすか課題」などの感想が聞かれ、チーム医療推進に向けて考える機会となりました。

9月12日で、新人技術研修が終了しました



9月12日で新人看護職員技術研修が終了しました。4月から半年間をかけ、23項目を研修しました。技術研修では、原理・原則、安全に実施するための手順やルール、患者への説明について学びました。部署で機会が少ない技術もありますが、研鑽を重ね、習得につなげていきましょう。

不安な技術面をフリー研修室で学びましょう！

フリー研修室では、いつでも練習したい技術を学べるように、シミュレーターの設置をしています。火曜日(16:30～18:30)はキャリア支援室副看護師長が待機し、希望の指導にあたっています。これからローテーションの時期になります。中央部門から病棟へ異動する場合や技術面での不安を抱えている方は、個別に対応が可能ですので、キャリア支援室にご相談ください。



今年度、手術部に13年所属している辻村看護師は、技術の習得に計画的に励んでいます。指導している山本副看護師長と辻村看護師にインタビューをしました。(写真下)

辻村看護師:13年手術部に在籍し、看護技術において、できていないことが多いと感じていました。自己のキャリアアップのために、学習をしたいと考えました。また静脈注射エキスパートナースとして役割を果たしていくためにも、穿刺の技術も習得していくことが必要であり、副看護師長に相談しました。業務を離れフリー研修室を使用することで集中して学べて、自分のできること、できないことの確認もできました。



山本副看護師長:手術部の中でできることもありますが、手術中は手術の流れを止めないようにしなければなりません。じっくり集中し学ぶ場の設定が必要と考え、看護師長と相談し、フリー研修室で計画的に実施することとしました。研修の時間を設定していくことは難しいですが、技術面での課題を持っているスタッフは多いので、今後もoff-JTで学ぶ機会を設けていくことは重要と考えています。

キャリア支援室の移動に伴う物品の借用方法について

8月末に管理棟の移転に伴い、キャリア支援室も移転しました。病棟から遠くなったため、シミュレーターの貸し出しについては、お電話をいただき、時間の設定をして、210号室で受け渡しができるように変更しています。ご連絡をお待ちしています。